

令和6年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：経済部経済企画課

1 施設概要

施設名称	勤労福祉会館（ヴェルクよこすか）
指定管理者名	カルチャーコミュニティよこすか
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	- 施設の管理運営は良好に行われている。 4月の全体利用率は25.5%（前月31.2%） - コロナが収束したためか、音楽教室の利用率が高くなっている。 - 修繕計画や保守点検は問題なく行っている。 - 利用者からの声を聞き、より快適に利用できるように対策や工夫をこらしている。
5月	- 施設の管理運営は良好に行われている。 5月の全体利用率は29.3%（前月25.5%） - 修繕対応について、突然の故障や不具合にも的確な対応をしており、安心して任せられる。 - 自主事業については、安定した人気を保っている。
6月	- 施設の管理運営は良好に行われている。 6月の全体利用率は36.4%（前月29.3%）。ホール及び第1会議室の利用が増えている。 - 今月から有料ごみ処理サービスを開始し、利用者の利便性が向上しているとして評価できる。 - 昨年に引き続き、近隣学校の子どもたちと七夕飾りの飾りつけを行う等、地域の方と積極的に交流を図っている点が評価できる。
7月	- 施設の管理運営は良好に行われている。 6月の全体利用率は33.8%（前月36.4%）。トレーニング室及び音楽室の利用が増えている。音楽室は特に夕方以降の利用率が向上している。 - 近隣保育施設・作業所と連携を行う等、地域貢献に積極的な姿勢が評価できる。 - 保守点検を細やかに実施しており、かつ突然生じたトラブル等に迅速かつ丁寧な対応を行っている点が評価できる。

8 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・8 月の全体利用率は 23.4%（前月 33.8%）。夏期の定年的な傾向と変わらない。 ・運用基準の整理・見直しに尽力しており、業務改善に向けての姿勢が評価できる。
9 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・9 月の全体稼働率は 36.0%（前月 23.4%）。前年同時期と比較しても 7% 増加している。音楽室は夜間含め、今年度全体的に利用率の伸びが好調。 ・新たにタブレットによる翻訳対応を開始するなど、サービス向上に積極的な姿勢であることが評価できる。
10 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・10 月の全体利用率は 41.0%（前回：36.0%）。10 月は衆議院議員総選挙や就学前健診など、市が確保した会場が稼働率に影響していると思われる。 ・10 月開催開始の自主事業（英会話・ヨガの講座）はコース制で開催中。滞りなく運営できており、参加者から好評を得ている。11～12 月開催予定のイベントに向け、より多くの来場者にお楽しみいただけるよう、イベント開催の準備を進められたい。
11 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・11 月の全体利用率は 44.7%（前回：41.0%）であり、選挙後事務やヴェルクまつり開催に伴う会場使用を考慮しても、高い利用率となった。 ・11 月に開催した自主事業「ヴェルクまつり」は来場者 2000 人以上となり、参加者から好評を得た。 ・新たに領収書システムが導入され、受付事務手順に変更が生じるため、窓口対応が滞りなく行われるよう、職員間展開に尽力されたし。
12 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・12 月の全体利用率は 31.0%（前回：44.7%）。収支については、今期受付事務における利用目的の判断・運用見直しを行い、対応開始して以降前年比プラスの状況が続いている。加えて、多くの方が公平にサービスを受けられることに繋がる点も評価できる。 ・利用者から要望があった女子トイレ内の備品設置を速やかに対応しているなど、利用者の声をいち早く反映させることができている。 ・自主事業「ロビーコンサート～クリスマススペシャル」は多く来場者があり、参加者から好評を得た。

1 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・1月の全体利用率は26.7%（前回：31.0%）。特定の貸室の実績低下があるわけではなく、今シーズン中と比較して全体的に下がった印象。年始伴う企業・グループ活動等の少なさから来る影響はあると思われる。 ・自主事業の運営も滞りなく進められており、市内中学生の職場体験の受け入れなど、地域貢献への取り組みが積極的であり、参加者からも好評を得ている。 ・修繕が必要な箇所について、計画的に進められている。
2 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・2月の全体利用率は35.3%（前回：26.7%）。収入についても前年度同時期と比較して多い。 ・自主事業の「若宮雅子さん講演会」は市生涯学習課と協力して取り組み、予想を遥かに超えての申込みがあった。抽選で160名程度の方にご参加いただき、大変好評を得ている。 ・地域貢献型自動販売機の設置に取り組んでおり、その売上げの中からNPO支援基金への寄付を行った。地域貢献にも積極的な姿勢が評価できる。
3 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・3月の全体利用率は28.4%（前回：35.3%）。昨年同時期と比較し、やや収入が減少。新たな活用法をPRするため、SNSを積極的に活用した情報発信に期待する。 ・年度内に企画していた自主事業がすべて滞りなく完了することができた。 ・老朽化により不調をきたす設備はあるが、日々のメンテナンスを細やかに行っている点が評価できる。